

箇所		誤 → 正	
p.7	左上端	サザナミオビエダシャク● (p.46)	フタナミトビヒメシャク● (p.46)
p.17	フジミドリシジミ 採集データ	静岡県	福島県
p.46	サザナミオビエダシャク 名称・解説文	<p><b>サザナミオビエダシャク●</b> <i>Heterostegane hyriaria</i></p> <p>体 24 mm ほど 開 15-17 mm 齢 不明 発 初夏-秋 2 回、越冬態不明 分 本-九 食 ソメイヨシノ、ヤマザクラなど(バラ科) 特 バラ科樹木に生息する、とても細長い尺取り虫。似た体型のイモムシは他にも多数知られているので同定に注意。</p>	<p><b>フタナミトビヒメシャク●</b> <i>Pylargosceles steganioides</i></p> <p>体 30-35mm 開 22-23 mm 齢 不明 発 初夏-秋 2 回、蛹越冬 分 北-九 食 サクラ類、ノイバラ(バラ科)、エノキ(アサ科) など各種樹木と草本、広食性 特 緑色でとても細長い体型の尺取り虫。後胸と第1腹節に小黑斑をもつことが多い。</p>
p.46	同 採集データ	サクラ類の1種	採卵
p.46	同 成虫写真倍率	× 1.4	× 1.1
p.91	マダラツマキリヨトウ	蛹	繭
p.94	アズサキリガ解説中、食物の項	<p>体 30 mm ほど 開 39-41 mm 齢 不明 発 初夏-夏 1 回、蛹越冬 分 北-本 食 シラビソ、コメツガ、トウヒ、ウラジロモミ、ゴヨウマツ(マツ科) 特 中齢までは緑の縦縞、終齢で褐色の斑模様に変身する。静止位置が葉から枝へ変わるためと考えられている。</p>	<p>体 30 mm ほど 開 39-41 mm 齢 不明 発 初夏-夏 1 回、蛹越冬 分 北-本 食 野外では不明、飼育下ではゴヨウマツ(マツ科)で成育する 特 中齢までは緑の縦縞、終齢で褐色の斑模様に変身する。静止位置が葉から枝へ変わるためと考えられている。</p>
p.98	索引	サザナミオビエダシャク……46	削除
p.99	索引	右段下から1行目と2行目の間に	フタナミトビヒメシャク……46 を挿入

※恐れ入りますが、B5用紙100%大でプリントアウトのうえ、所定のページへ貼付していただきますようお願いいたします。